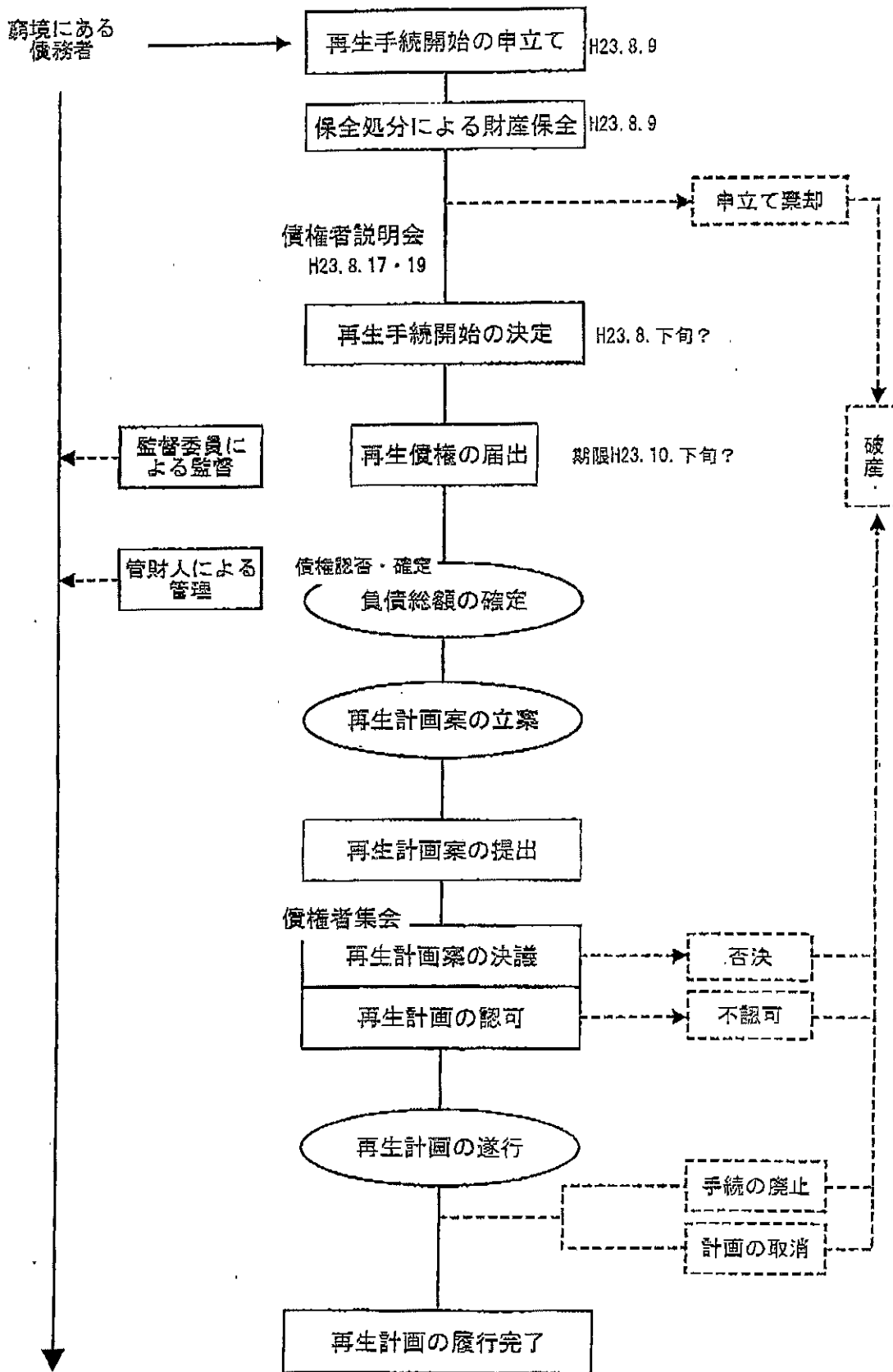


民事再生手続の流れ



3期連続比較貸借対照表

(単位：千円)

株式会社安楽楽牧場

	第28期 H21.3.31		第29期 H22.3.31		第30期 H23.3.31	
資産の部						
【流動資産】						
現金・預金	5,412,834	7.86%	3,584,938	11.77%	6,382,732	9.74%
売掛金	946,312	1.37%	623,358	0.85%	967,011	1.46%
商品	818	0.00%	2,653	0.00%	3,674	0.01%
仕入品	90,877	0.13%	75,601	0.10%	197,358	0.30%
原材料	1,142,200	1.66%	1,072,016	1.47%	1,192,832	1.82%
仕掛品	29,557,384	42.91%	30,697,916	42.09%	25,569,903	39.03%
貯蔵品	0	0.00%	359	0.00%	0	0.00%
未収消費税	245,605	0.36%	0	0.00%	0	0.00%
その他	1,809,540	2.63%	2,369,010	3.23%	2,453,024	3.74%
流動資産計	39,205,460	56.91%	43,415,851	59.53%	36,766,534	56.12%
【固定資産】						
(有形固定資産)						
建物	12,653,092	18.37%	12,954,733	17.76%	12,440,738	18.99%
建物付設備	876,760	1.27%	738,317	1.01%	617,599	0.94%
構築物	540,420	0.80%	647,529	0.89%	569,939	0.87%
機械装置	502,675	0.73%	376,731	0.52%	297,653	0.45%
車両運搬具	175,241	0.25%	136,247	0.19%	129,284	0.20%
器具備品	422,339	0.61%	404,979	0.56%	381,216	0.58%
備用牛	16,533	0.02%	11,055	0.02%	5,523	0.01%
土地	3,718,925	5.40%	3,898,338	5.35%	3,948,276	6.03%
建設仮勘定	46,607	0.07%	64,287	0.09%	664,286	1.01%
計	18,966,562	27.53%	19,231,216	26.37%	19,059,519	29.08%
(無形固定資産)						
貸借権	53,675	0.08%	53,675	0.07%	53,675	0.08%
ソフトウェア	129,563	0.19%	114,248	0.16%	86,271	0.13%
電話加入権	7,992	0.01%	7,992	0.01%	7,992	0.01%
源泉徴収権	123,665	0.18%	123,355	0.17%	123,045	0.19%
計	314,895	0.46%	299,270	0.41%	270,983	0.41%
(投資その他の資産)						
投資有価証券	581,070	0.84%	281,070	0.39%	221,070	0.34%
出資	23,200	0.03%	23,239	0.03%	23,240	0.04%
長期貸付金	9,958,051	14.46%	8,561,177	11.74%	7,614,292	11.62%
差入保証金	1,021,705	1.48%	1,509,616	2.07%	1,653,402	2.52%
保険積立金	66,994	0.10%	24,586	0.03%	26,392	0.04%
その他	200,817	0.29%	317,104	0.43%	185,624	0.28%
貸倒引当金	▲ 1,525,680	-2.36%	▲ 908,180	-1.25%	▲ 478,932	-0.73%
計	10,225,637	14.84%	9,808,812	13.45%	9,247,088	14.12%
固定資産計	29,506,994	42.83%	29,339,098	40.23%	28,671,691	43.61%
【繰延資産】						
その他	175,256	0.25%	174,156	0.24%	173,433	0.26%
繰延資産計	175,256	0.25%	174,156	0.24%	173,433	0.26%
資産合計	68,887,712	100.00%	72,929,106	100.00%	65,511,559	100.00%
負債の部						
【流動負債】						
買掛金	4,195,966	6.34%	4,533,243	6.91%	5,836,522	9.42%
短期借入金	4,900,000	7.40%	4,900,000	7.01%	5,062,200	8.17%
未払金	1,286,065	1.91%	2,007,711	2.87%	1,832,153	2.96%
未払法人税等	84,021	0.13%	100,000	0.14%	147,876	0.24%
未払消費税	0	0.00%	511,102	0.73%	663,115	1.07%
預り金	159,487	0.24%	54,877	0.12%	121,970	0.20%
管理費	14,440,573	21.81%	17,403,910	24.90%	19,076,535	30.73%
賞与引当金	34,511	0.05%	27,602	0.04%	26,453	0.04%
その他	73,189	0.11%	8,669	0.01%	350,068	0.56%
計	25,179,811	38.02%	29,876,914	42.74%	33,116,891	53.48%
【固定負債】						
長期借入金	717,998	1.08%	527,511	0.75%	320,202	0.52%
受入保証金	416	0.00%	416	0.00%	546	0.00%
長期育成管理費	40,147,668	60.63%	39,299,027	56.22%	38,324,427	58.99%
退職給付引当金	173,636	0.26%	200,809	0.29%	224,984	0.36%
計	41,039,718	61.98%	40,027,762	57.26%	38,870,159	59.57%
負債合計	66,213,529	100.00%	69,904,676	100.00%	61,987,051	100.00%
純資産の部						
【株主資本】						
資本金	30,000		30,000		30,000	
(利益剰余金)						
その他利益剰余金	2,644,183		2,994,430		3,494,507	
別途積立金	300,000		300,000		300,000	
繰越利益剰余金	2,344,183		2,694,430		3,194,507	
純資産合計	2,674,183		3,024,430		3,524,507	
負債・純資産合計	68,887,712		72,929,106		65,511,559	

株式会社三井物産

	前2月期		前2月期		前3Q期	
	H20.4.1~H21.3.31		H21.4.1~H22.3.31		H22.4.1~H23.3.31	
【売上高】						
出資者向け売上高	20,895,254	29.43%	17,094,502	21.79%	15,950,544	15.53%
顧客向け売上高	49,532,317	69.43%	62,379,776	76.95%	75,552,553	73.56%
その他売上高	0	0.00%	0	0.00%	8,523,306	8.59%
その他有価証券売却益	516,070	1.13%	999,213	1.25%	3,527,918	2.33%
売却益	▲234	0.00%	▲518	0.00%	▲386	0.00%
計	71,343,415	100.00%	78,461,973	100.00%	102,723,541	100.00%
【売上原価】						
期首製品在庫	125,124	0.18%	792,512	1.01%	78,253	0.08%
期中生産品	43,767	0.06%	757,678	0.97%	2,255,747	2.17%
他勘定資産売却(損失)	▲148,994	-0.21%	▲139,064	-0.18%	▲129,778	-0.13%
他勘定資産売却(利益)	▲1,305	0.00%	▲77,758	-0.10%	▲198,911	-0.19%
期首製品在庫	67,284,877	94.31%	71,049,091	94.32%	97,773,779	95.16%
材料費	81,794,800	114.64%	84,753,772	107.25%	100,149,917	97.49%
労務費	2,006,936	2.81%	1,711,693	2.18%	1,608,438	1.57%
経費	▲9,643,645	-13.38%	▲10,678,542	-13.61%	▲9,112,498	-8.87%
期首製品在庫	22,594,210	31.67%	29,557,364	37.67%	30,697,915	29.99%
期末製品在庫	▲28,557,364	-41.43%	▲20,097,916	-25.12%	▲25,669,903	-24.99%
期末製品在庫	▲51,495	-0.13%	▲779,271	-0.99%	▲201,032	-0.20%
計	67,212,015	94.21%	74,603,189	95.05%	99,587,957	96.92%
売上総利益	4,131,401	5.79%	3,858,804	4.92%	3,166,844	3.08%
【販売費及び一般管理費】						
役員報酬	54,600	0.08%	54,600	0.07%	65,200	0.06%
給与手当	322,950	0.45%	416,158	0.53%	353,261	0.34%
退職給付	27,627	0.04%	12,593	0.02%	11,753	0.01%
賞与	41,793	0.06%	26,457	0.03%	28,596	0.03%
役員退職慰労金	6,663	0.01%	▲2,395	0.00%	17	0.00%
退職金	2,877	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
退職給付引当金繰入額	48,226	0.07%	11,010	0.01%	11,082	0.01%
退職給付引当金繰入	65,799	0.09%	22,717	0.03%	23,275	0.02%
流出	24,159	0.03%	0	0.00%	68,874	0.07%
流出	0	0.00%	▲22,971	-0.03%	▲11,968	-0.01%
福利厚生費	60,436	0.08%	57,513	0.07%	60,045	0.06%
福利費	7,682	0.01%	9,732	0.01%	6,610	0.01%
福利費	28,531	0.04%	16,639	0.02%	31,361	0.03%
交通費	128,180	0.18%	104,427	0.13%	55,894	0.05%
交際費	11,182	0.02%	2,031	0.00%	13,085	0.01%
寄附金	1,120	0.00%	262	0.00%	1,300	0.00%
役員会費	1,452	0.00%	1,733	0.00%	2,303	0.00%
役員会費	26,403	0.04%	13,889	0.02%	12,948	0.01%
支店地代	69,811	0.09%	57,978	0.07%	51,238	0.05%
支店地代	43,777	0.06%	43,602	0.06%	39,258	0.04%
水道光熱費	9,091	0.01%	6,523	0.01%	11,566	0.01%
水道光熱費	37,899	0.05%	43,223	0.06%	43,560	0.04%
燃料費	7,806	0.01%	7,155	0.01%	12,347	0.01%
燃料費	10,103	0.01%	15,751	0.02%	7,550	0.01%
租税	65,072	0.09%	167,739	0.21%	117,642	0.11%
租税	33,229	0.05%	31,447	0.04%	36,558	0.04%
事務用品費	33,487	0.05%	40,045	0.05%	31,116	0.03%
広告宣伝費	739,233	1.02%	692,445	0.88%	901,561	0.88%
支払手数料	52,520	0.07%	53,134	0.07%	112,939	0.11%
新築費	809	0.00%	901	0.00%	644	0.00%
折当金	1,116	0.00%	874	0.00%	1,413	0.00%
折当金	11,435	0.02%	3,732	0.00%	2,351	0.00%
委託費	71,180	0.10%	27,973	0.04%	92,690	0.09%
販売促進費	1,124,749	1.56%	1,324,133	1.69%	1,689,231	1.60%
販売促進費	5,707	0.01%	2,925	0.00%	2,614	0.00%
減価償却費	4,991	0.01%	4,799	0.01%	1,734	0.00%
減価償却費	199,350	0.28%	192,464	0.25%	176,406	0.17%
減価償却費	2,263	0.00%	9,791	0.01%	79	0.00%
減価償却費	47,557	0.07%	55,128	0.07%	56,446	0.05%
減価償却費	123,818	0.17%	37,552	0.05%	49,244	0.05%
計	3,594,322	4.95%	3,550,553	4.58%	4,102,237	3.99%
営業損益	697,079	0.94%	288,250	0.34%	▲535,392	-0.51%
【営業外収益】						
受取利息	24,446	0.03%	18,330	0.02%	5,577	0.01%
受取利息	313	0.00%	247	0.00%	279	0.00%
受取利息	326,899	1.16%	652,790	0.70%	1,993,510	1.94%
計	251,598	1.19%	571,367	0.72%	2,003,366	1.95%
【営業外費用】						
支払利息	62,224	0.09%	45,581	0.06%	37,058	0.04%
支払利息	1,110	0.00%	1,100	0.00%	729	0.00%
支払利息	5,455	0.01%	0	0.00%	0	0.00%
支払利息	570,468	0.80%	10,058	0.01%	28	0.00%
計	639,377	3.90%	56,749	0.07%	37,609	0.04%
経常利益	898,300	1.13%	782,669	1.00%	1,430,204	1.40%
【特別利益】						
固定資産売却益	15	0.00%	3,076	0.00%	1,025	0.00%
計	15	0.00%	3,076	0.00%	1,025	0.00%
【特別損失】						
固定資産売却損	599	0.00%	23,631	0.03%	0	0.00%
固定資産売却損	55	0.00%	29	0.00%	214	0.00%
貸倒引当金繰入	502,500	0.70%	5,280	0.01%	127,870	0.12%
貸倒引当金繰入	0	0.00%	0	0.00%	262,290	0.25%
投資有価証券売却損	0	0.00%	301,000	0.38%	0	0.00%
損失	0	0.00%	11,450	0.01%	0	0.00%
損失	0	0.00%	0	0.00%	678	0.00%
計	599,154	0.71%	341,690	0.44%	391,152	0.37%
税引前当期純利益	306,181		450,217		650,077	
法人税、住民税及び事業税	84,021		103,060		150,000	
当期純利益	222,160		347,157		500,077	

今後の弁済方針

- 1 申立会社が所有する全資産を売却処分し、債権者への弁済に充当する。
すなわち、第一義的には事業全部の譲渡の可能性を探り、申立会社の事業の継続を図りつつその事業譲渡代金で債権の弁済を図るものとする。それが適わない場合には、以下のように会社資産を分割して、それぞれ売却を図る。

- ① 畜産事業に関しては、牧場単位での事業譲渡（土地・建物・附属機械設備・黒毛和牛・従業員との雇用関係等の一括譲渡）の形で売却する。なお、畜産事業の内、黒字牧場に関してはその営業を継続した上での事業譲渡を、赤字牧場に関しては閉鎖して黒毛和牛を処分し、従業員を解雇した上で土地建物・附属機械設備としてのみの売却を図る。
100%子会社の牧場に関しても同様に売却を図る。
- ② 食品加工部門に関しては事業譲渡を行う。
- ③ 子会社の運営するホテル事業等に関しては、株式譲渡を行うか、又は、ホテル施設を売却し、それらの譲渡代金により再生債権等を支払う。

2 オーナー債権者への弁済方法

黒毛和種牛委託オーナー制度のオーナー債権者については、①契約継続中のオーナー、②契約期間満了に伴い和牛再売買代金請求権を取得したオーナー、③中途解約に伴う和牛買取請求によって買取代金請求権を取得したオーナーの3通りの態様が存在するところ、上記オーナー制度が、和牛売買の形式を借りつつ、実質的には出資取引ないし貸借取引の性質を有することに鑑み、①については、期限未到来の出資金返還請求権者、②③については、期限の到来した出資金返還請求権者として扱う。したがって、オーナー債権者に対しては、態様の如何を問わず、債権額に応じて平等に弁済する。

3 優先債権の弁済方法

税金・社会保険料等に関しては、資産処分と併行させて分割弁済する。

※ なお、上記2におけるオーナー債権者の取扱いについては、オーナー債権者への弁済を最大化かつ均等化するという方針に基づく申立会社の試算であるが、その法的根拠について再生裁判所の了解を得ているものではない。よって、ここにその旨注記する。

よくあるご質問へのご回答

Q 安愚楽牧場は事実上倒産したのですか？

A はい。

ある会社が経済的に破綻して弁済期にある債務を一般的に返済できない状態が継続することを一般に事実上の倒産といいます。事実上の倒産の後、破産、民事再生、会社更生等の手続が申し立てられると、法的な意味での倒産処理手続が始まることとなります。安愚楽牧場は、平成23年7月31日に予定していたオーナー様への分配金の支払いをすることができないという状態が継続しており、また、同年8月9日に東京地方裁判所に民事再生の申立てをいたしましたので、現在、事実上、また、法律上の倒産状態にあります。

Q 民事再生とはどういうことですか？

A 民事再生は、会社の法的な整理手続の一種です。

経済的に破綻した個人や法人が、その財産や事業利益をもって、確定した再生債権の一定割合を弁済することを内容とする再生計画を定め、その計画が債権者の多数の賛同を得て裁判所の認可を受けると、債務者は、以後、その計画に定めに従って債務を弁済する義務を負い、その余の責任を免れることができます。

Q オーナーの出資金（元本）は返ってくるのですか？

A 金額はお返しできませんが、一部はお返しできる見込みです。

オーナー様の出資金（正確には、中途解約の場合は「清算金」、期間満了の場合は「再売買代金」です。）の返還請求権は、民事再生手続上の再生債権となる見込みです。したがって、オーナー様への弁済は、民事再生手続に従って行われることとなります。

Q 今すぐ解約手続をとれば、お金はすぐに返してもらえますか？

A いいえ。

オーナー様の出資金返還請求権は、再生債権として安愚楽牧場の一般財産から弁済されると予想されます。そうすると、再生計画の認可確定までには時間を要しますので、今すぐにお返しすることはできません。また、その時期についても未定ですので、逐次見直しをご案内する予定です。

Q すでに解約していたのですが、出資金を優先的に返してもらえますか？

A いいえ。

解約済みの場合でも、出資金の返還請求権は、再生債権として扱われると見込まれますので、すぐにお返しすることはできません。また、解約済みの債権であるからといって他のオーナー債権者よりも優先的に弁済を受ける権利はありません。

Q まだ契約を解約していないのですが、今から解約できますか？

A はい。再生債権の届出期間内であれば解約できます。

再生債権届出期限は、平成23年10月下旬から11月上旬頃の見込みですので（詳しくは追ってご案内します。）、それまでに到達するように、anogorokuchou@anogorokuchou.com（〒325-0033 栃木県那須塩原市埼玉2-37）宛てに解約通知をご郵送ください。

今から解約をしても返ってくる金額や時期に差はないように手続を進めたいと考えています。

Q クーリングオフできますか？ その場合、お金はすぐに返ってきますか？

A 契約から14日以内であれば書面でクーリングオフできますが、お金をすぐにお返しできるわけではありません。

その場合の預託金の返還請求権も再生債権として取り扱われると見込まれます。通常の解約をされた方と同様、お金をすぐにお返しすることはできないと思われます。

Q 契約を解約するのと継続するのは、どちらが得なのですか？

A 現時点では、確定的に判断できません。

解約すると契約上10パーセントの違約金が発生し、その分再生債権の額が自減りすることになりますが、破綻後に解約をしたオーナー様が不利になる扱いは不公平であると考えますので、法律の許す限り、契約を継続されるオーナー様との間で返済額や返済時期に差が生じないようにしたいとは考えています。ただし、再生手続の中で、そのような扱いが許されるかどうかは現時点では明らかではありません。

Q 破綻直前まで安愚楽牧場の社員から出資を勧誘されました。側産すると知ってお金を集めたのだから詐欺ではないですか？

A 安愚楽牧場の破綻の専断は、皆様へ告知するまで従業員にも秘密にしておりましたので、そのような行き違いがあつたかも知れません。しかしながら、安愚楽牧場において、破綻の事実を知りながら、社員に出資を勧誘させたという事実はありません。

Q 安愚楽牧場の平成23年3月末の決算は黒字だったはずですが、あれは粉飾だったのですか？

A 税理士のチェックを経た決算です。

安愚楽牧場の決算では、和牛の飼養期間が満了したり解約がされたりしない限り出資金を返還する必要がないという取扱いになっていた関係で、オーナー様への返還義務が負債として計上されない仕組みになっていました。そのような処理は、税法上問題がないとされており、破綻直前に解約が急増し、また、再生手続上、未解約のオーナー様に対する出資金返還債務も負債としてカウントしました。その結果、今回、平成23年3月末決算よりも大幅に負債が増加することになったものです。

Q 問い合わせの電話がつかないのですが、

A 電話が混み合っております。

当事務所では、本件のために専用のコールセンター（電話番号050-5505-3720 受付時間午前9時～午後5時）を設置しておりますが、回線数が限られている関係で、電話が混み合っておりつかない場合があります。また、当事務所の回線もごく限られており、電話によるすべてのお問い合わせに対して十分にお答えすることができません。コールセンターにつながらない場合や法的な問題点についてお母ねになりたいことがありましたら、質問事項を書面にまとめ（メモ程度で構いません）、当事務所までご郵送ください。書面、FAX又はこのホームページにてご回答差し上げます。

Q 安愚楽牧場のビジネスモデルは、当初から破綻していたのではありませんか。

A いいえ。

安愚楽牧場のビジネスモデルは、「和牛をオーナーに買ってもらう資金を調達する」→「調達した資金を牧畜業において回転させ収益を上げ、その一部をオーナーに配分する」→「約定期間満了時に、オーナーから和牛を買い戻す」というものでした。このモデル自体は、法的に違法なものではなく、経済的にも収益モデルとして成り立っているものと考えられます。現に、このビジネスモデルは「預託法」の規制には違反しておらず、運用においても、監督官庁による抜き打ち検査によっても違法であるとの指摘は受けませんでした。

今回の破綻の直接の原因は、口蹄疫問題や和牛の放射能汚染問題等による解約の増大、新規契約の大幅な減少などにより、資金繰りに窮するに至ったことにあります。また、破綻の間接的な要因として、日本経済のデフレ傾向（デフレのため実質的に出資金返済の負担が重くなった。）、和牛価格の下落傾向、配当率の高止まり傾向（年8パーセント超の高配当を約束した契約が多く残っていた。）、飼養コストの高額化傾向なども、経営を困難にした要因であるといえます。

Q 裁判所などから届く書類の送付先を指定・変更できますか？

A はい。

「送達場所」または「代理人」をご指定いただければ、そちら宛てにお送りすることも致しますので、ご希望の方は、その旨を書面にて(株)安愚楽牧場（〒325-0033 栃木県那須塩原市埼玉2-37）までお届ください。

以上